

やすらぎだより

10月に入り、段々と秋が深くなってきました。皆さん「雪虫」をご存知ですか？北海道では「初雪の知らせ」といわれ、雪虫が飛ぶと初雪が降るといわれています。

2017年秋号

敬老会

やすらぎ苑では、9月15日(金)に「敬老会」が開かれました。

敬老会には淋代保育園の園児たちがお祝いに来苑してくださり、元気いっぱいの踊りを披露し、利用者様1人1人と手を繋いで手遊び歌を歌ってくれました。

園児たちの笑顔に利用者様もつられて笑顔になり、涙を流しながら肩たたきをしてもらっている方もみられました。



後半は今年度長寿者の表彰です。入所の最高齢者は小嶋イソさん(105歳)、通所は蛸沢いねさん(95歳)です。青森県は「短命県」と言われていますが、利用者様をみていると短命県なんてまちがいじゃないか？と思ってしまいます。また、ビールやケーキも準備され、利用者の方々は楽しい時間を過ごされていました。



入所・苑内活動の紹介

入所利用者様が食事・入浴・睡眠・レクなどの基本的な日常生活の他に、普段苑内で行っている諸活動を写真を通して紹介したいと思います。

観葉植物の植え替えをしました



手作業で毛糸を巻いてぼんぼり飾りを作っています



苑内菜園で収穫したキュウリに、味噌をつけて食べました



おらほの自慢

宇藤義一・ブルースカイ・ギャラリー

やすらぎ苑には開設間もない頃から、大小 28 点の絵画が廊下などに飾られています。名付けて「宇藤義一・ブルースカイ・ギャラリー」です。

宇藤義一画伯との出会いは前理事長夫妻が画伯の個展を鑑賞した時、その人柄と画風が気に入り、親交が始まりました。

画伯は入所のお年寄りのご家族の皆様に、心のゆとりとやすらぎを祈念してご惠贈されたものです。

宇藤画伯は日本大学芸術学部洋画科卒、田子町名誉町民、蒼騎会会員、個展を 174 回、海外スケッチ 20 回と幅広い活動をされ、内閣総理大臣賞、文部大臣賞、県文化賞などを受賞されております。(平成 22 年 85 歳で没)



【種差海岸】



【前穂高の秋】



【パキスタン・羊を飼う娘】

当施設の絵で最大は「奥入瀬溪流の秋」96 年画、150 号(227 cm×182 cm)、次いで「パキスタン・羊を飼う娘」80 号、「パキスタンのキャラバン」30 号です。最小は「種差海岸」1 号など国内外各地の油絵が飾られております。

今日もこれらの絵は私たちに静かに語り掛けております。

“「心のゆとり」と「やすらぎ」を持って今日も元気で” と。

お知らせ

●やすらぎ苑・文化祭開催

平成 29 年 10 月 28 日(土) 11:00~13:00 やすらぎ苑食堂ホール他

利用者様作品展示・販売、ステージショー(三川目小学校の児童の皆さんによる海鳴り太鼓他)、野菜販売、屋台、来場者全員対象くじ引き等、盛りだくさんの内容となっております。ご家族席等もたくさん設けておりますので、利用者様とご一緒にお楽しみいただけます。

●吉田メリヤス衣類訪問販売

平成 29 年 10 月 18 日(水) 10:30~ 食堂ホール

今年度最後の訪問衣料販売となります。この機会に秋冬物衣類への衣替えや肌着の準備などをよろしくお願い致します。

●衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査の不在者投票について

平成 29 年 10 月 22 日執行の衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査の不在者投票を下記のとおり行います。

実施日：平成 29 年 10 月 19 日(木)

時間：午前 10 時より

場所：やすらぎ苑 会議室

入所者様の意思確認を行い、実施いたします。不在者投票に関してのお問い合わせは、10 月 12 日までにお願いします。

お問い合わせ先：TEL 0176-59-3784

葛西・市川・姥沢まで

編集後記

皆様こんにちは。

秋と言えば、実りの秋、収穫の秋、読書の秋、芸術の秋などありますがどんな秋をお過ごしでしょうか。

秋彼岸が明けてから、朝晩めっきりと寒くなってきました。10 月 28 日のやすらぎ苑文化祭に向けて、利用者様は共同作品の作成や塗り絵などの仕上げを頑張っております。どうぞ、見学にいらして下さい。

これから秋も深まり寒くなっていくので、皆様風邪に気を付けていきましょう。(DC・中村)

発行元：やすらぎ苑広報委員会

青森県三沢市淋代平 116-3097

TEL 0176-59-3784